

事業所名

トミーズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

11月

10日

法人（事業所）理念		『奉仕の心』 ①利用者が求める医療・福祉サービスを過不足なく、誠実かつ高潔に提供する ②地域社会・保護者・他機関・職員等との良好な関係を創る ③公正で透明性の高い健全な経営を行う								
支援方針		①基本的な生活リズムの確立 ②日常生活の自立 ③母子、人との愛着関係の築き ④遊びの獲得、広がり ⑤母子分離								
営業時間		9時	0分	から	16時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 起床、就寝時間を規則的にすることで精神的に安定した日々を過ごすことができるように促していきます。 1日を通して療育を行うことで排泄、食事、衣類着脱の自立により生活への意欲、喜びを感じられるようにします。 保育士歴の長い職員が、1人1人と向き合いながら生活のサポートをします。 集団療育の中で、「できた」の喜びや達成感を増やし苦手の克服に繋げていきます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊びを通して、歩行バランスのとれた身体の成長を促し、たくさん歩いたり、歩きにくい場所も歩いてみることで粗大運動の成長に繋がります。 長い時間の歩行も取り入れ、頑張ろうとする自立心が芽生えるように支援します。 感覚遊びや表現遊びを通して、感情表現（喜び、楽しい、痛い、悲しい、嫌など）を表すことができるように支援します。 造形遊びを通して、様々な道具を使いながら表現する楽しさや手指の微細運動の成長を促していきます。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 目と手の協応、集中する力、成功感、満足感、こだわりの充実感などを養います。 視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して情報を収集し、行動に繋がられるように支援します。 数や形、大きさ、量、色などの概念の理解を促す支援や、こだわり行動への支援も行っていきます。 自由な表現活動を満足するまで経験し満たされた時間を過ごすことで情緒の安定を図ります。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉遊びや触れ合い環境を通して、心地よい時間を過ごす喜び、コミュニケーションをとることの楽しさを味わえるよう支援していきます。 一人一人の特性や発達に応じて、文字や記号ジェスチャーなどの方法を活用し、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えることで喜びを知る経験を沢山積んでいきます。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 母親から離れる『母子分離』を第一目的とし、母親以外の大人やお友達との関わりを知る経験を積んでいきます。 遊びを通じたアタッチメント（愛着）の形成や安定、他者との関係や集団の構築、就学に向けた支援を行っています。 細かな療育を通して、心の発達や成長を育んでいきます。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者交流会（年1～2回）保護者講演会（研修形式：年1回）実施します。 療育参観、療育参加、おしゃべり会（毎月希望制）実施します。 悩みなどの相談する機会を色々な形式で提供しています。来所持、退所時にもその都度困ったことやご家族の不安を共有し、良き方向に繋がるようサポートします。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 就学相談会を希望制で実施しています。（年長児対象） 就学、就園時に必要の際、アセスメントシートをお渡ししています。 就学、就園など次への第一歩に向けてご家族と共にアプローチしていきます。 		
地域支援・地域連携		地域において保育、教育が受けられるよう本児の発達の評価及び家族（必要に応じて保育園・幼稚園）への情報提供などを行っています。				職員の質の向上		外部研修、内部研修を実施しています。 法人の拠点地区で、虐待防止研修を行っています。		
主な行事等		通所してくる児童に向けた季節行事（節分、ひな祭り、七夕、夏祭りごっこ等） 親子参加の行事（親子遠足、クリスマス会）								